

清河八郎の旅、一緒に

「清河八郎『回天の道』文学散歩の旅」が29、30の両日、上山市と山形市で行われる。参加者を募集している。

庄内町清川出身の幕末の志士、清河八郎が学者を志して家出し、江戸を目指した県内ルートを4区間に分けてたどる旅の一環。東京のNPO法人「元氣・まちネット」(矢口正武代表・戸沢村出身)が企画した。

初日はJR山形駅東口に集合し、山形市七日町を散策した後

29、30日 上山と山形でツアー

上山市の斎藤茂吉記念館などを見学する。2日目はJRかみのやま温泉駅を出発し、八郎が泊まった宿があった場所や武家屋敷通り、上山城などを訪ねる。さらに檜下宿、金山峠にも足を伸ばす。

宿泊コースは1泊2食付き1万1千円。日帰りコースは1日3800円、両日とも日帰り参加は7300円。申し込み、問い合わせは上山市観光課内の実行委員会023(672)1111。